

平成28年7月21日

お客様各位

八幡信用金庫
理事長 木下節夫

「地域密着型金融推進計画」実績のご報告について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当金庫の「地域密着型金融推進計画」について、平成27年4月から平成28年3月までの実績をご報告いたします。

当金庫は、当地域に本店を有する唯一の金融機関として地域経済の活性化に対する使命感をもって、今後とも本計画の推進に積極的に取り組んでまいります。

以上

「地域密着型金融推進計画」実績

本計画における平成27年4月から平成28年3月の進捗状況をお知らせいたします。

地域密着型金融推進における具体的な内容として（1）取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮、（2）地域の面的再生への積極的な参画、（3）地域や利用者に対する積極的な情報発信、について取組みを行っております。

（1）取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ・お取引先企業のニーズに応じて、外部機関や外部専門家との連携による企業支援、創業支援に取り組む他、認定支援機関として補助金申請支援を実施するとともに、財務分析結果に基づく経営課題に関する経営相談を実施し、資金需要に対して適時適切に対応しました。
- ・販路拡大支援として信金中央金庫のビジネスマッチングサービスの活用、ビジネスフェア出展のサポートに取り組みました。
- ・事業性評価に基づく取扱事例を金庫内で共有し、目利き能力の向上のため人材育成に取り組みました。

（2）地域の面的再生への積極的な参画

- ・金庫内に「はちしん誘客推進チーム」を設置し、郡上市の見どころ等のPRを兼ねた当金庫オリジナルの「郡上おどり日程表」を作成。案内文や観光パンフレットなどとともに全国の信用金庫へ郵送し、誘客活動を推進しました。
- ・信用金庫の「年金友の会」会員、信用金庫役職員旅行等の全国ベースでの誘客や当金庫役職員個々の誘客活動により期間中3,080人（うち「年金友の会」および信用金庫役職員旅行338人）が来訪され、地元消費に寄与しました。

（3）地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ・広報誌「はちしん広報」（毎月発行）において、当金庫の行事および地域活性化に向けた取組みについて掲載し、地域や利用者へ積極的な情報発信を行いました。
- ・地元企業230先を対象にした景気調査「地元企業の景況」（四半期毎発行）により、固定した調査項目で定点観測を行う景気動向調査と併せて、6月「SNSに関するアンケート」、12月「人材確保への取組みに関するアンケート」などの特別調査を実施するなど地域経済の状況について情報発信を行いました。

2. 数値目標および実績

項 目		期間目標	27年度目標	27年度実績
取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮				
創業・新事業支援	創業ローン等の活用	15件	5件	5件
	補助金活用支援	9件	3件	3件
成長支援	ビジネスマッチングサービス活用	6先	2先	3先
	ビジネスフェア出展サポート	9社	3社	2社
	郡上ビジネスクラブの開催	18回	6回	6回
	財務分析開示による企業支援	150件	50件	17件
事業・経営支援	外部機関との連携による企業支援	9社	3社	3社
地域の面的再生への積極的な参画				
	地公体等関連機関の地域活性化等に関する会議への参加	100%	100%	100%
	郡上地域活性化協議会への参加回数	18回	6回	4回
	しんきんネットワークをフルに活用した誘客	9,000人	3,000人	3,080人
地域や利用者に対する積極的な情報発信				
	「はちしん広報」の発行	36回	12回	12回
	「地元企業の景況」の発行	12回	4回	4回

以上